

2019年9月17日(火) 10:00~18:00開催

量産化の壁を乗り越えるための“モノづくりの虎の穴”

# IoT.make Kyoto camp

モノづくりには数多くのリスクが潜んでいます。特に、プロトタイプ完成後に続く 量産・商品化のフェーズでは「量産化の壁」が立ち上がり、これをスピーディかつ効率的に乗り越えないといけません。

『IoT.make Kyoto camp』は、シャープが100年余り培ってきたモノづくり(量産・商品化)技術・ノウハウをベースに、「量産の壁」を乗り越えて“目標の発売日に発売・適正なコストで生産・お客様視点での品質/信頼性を確保等”を実現するプロセス・手法の基礎が学べる1日間の研修です。

モノづくりに興味をお持ちの皆さん、新規商品を検討されている企業の方 是非ご参加下さい！

## 研修で学べるポイント

- 商品化に向けた商品企画や量産のプロセスとチェックポイント
- お客様視点で信頼性や品質をどう設定すべきか、また量産過程でどのように構築していくか
- 外部委託における適正コスト (開発費/金型費等のインシャル費用、製品コスト)での取引
- 外部工場活用時の注意事項、チェックポイント
- 商品化後のアフターサービス

## ■ 研修プログラム

| 時間          | プログラム                   |
|-------------|-------------------------|
| 10:00-10:15 | オリエンテーション「量産化の壁」を乗り越える  |
| 10:15-11:15 | モノづくり基本プロセス             |
| 11:15-12:00 | 商品企画                    |
| 12:00-13:00 | 昼休憩                     |
| 13:00-14:00 | 品質・信頼性、製品安全             |
| 14:00-15:00 | プロトタイピングから量産設計、試作・量産立上げ |
| 15:00-15:15 | 休憩                      |
| 15:15-16:15 | 見積もり/工場評価、原価管理とコストダウン   |
| 16:15-16:45 | アフターサービス                |
| 16:45-17:00 | Q&A、クロージング              |
| 17:00-18:00 | 交流会                     |

■ 開催場所：京都リサーチパーク西地区  
9号館 5階「Canopy」

■ 参加費：38,000円(お一人様、税込)  
※KRPテナント割引があります。詳細はKRPにお問い合わせ下さい

■ お申込：Peatixからお申し込みください  
<https://peatix.com/event/1309727/>  
〔2019年9月13日(金) 12:00締切〕



お申込みQRコード

■ 定員：40名 (所定数に満たない場合は中止する場合があります)

■ お問い合わせ：シャープ株式会社  
モノづくりブートキャンプ事務局  
IoT.makeBootcamp@sharp.co.jp

(主催) シャープ株式会社  
(共催) 京都リサーチパーク株式会社(KRP)

## 講師ご紹介



シャープ株式会社 研究開発事業本部 オープンイノベーションセンター  
所長 金丸 和生

1990年シャープ入社。OEM推進、R&D企画、知財業務等を経て2008年現職に従事。  
スタートアップ向けモノづくりブートキャンプ、量産アクセラレーションプログラムなどのオープンイノベーションを推進中。



同本部 材料・エネルギー技術研究所  
課長 山上 真司

1983年シャープ入社。生産技術開発、商品開発設計・量産化等を経て2016年現職に従事。  
モノづくりブートキャンプ、量産アクセラレーションプログラム、社内ベンチャー「TEKION Lab」の商品、量産化を推進中。



同本部 オープンイノベーションセンター  
係長 南口 哲也

1994年シャープ入社。各種IC、LED照明の設計・量産業務を経て2016年より現職に従事。  
スタートアップの商品の回路設計を支援中。

## 京都リサーチパーク西地区9号館へのアクセス

所在地：京都市下京区中堂寺粟田町91  
電話：075-315-8491



IoT.make Kyoto campの詳細はシャープオープンインキュベーションHPで  
ご確認下さい



<https://oi.jp.sharp/>